

関係各位

兵庫県病害虫防除所長

令和8年度病害虫発生予察防除情報 第1号を発表します。

2月中旬から3月上旬及び3月下旬以降の高温傾向により、小麦の生育が進み、出穂期や開花期が早まる可能性があります。また、周期的な降雨が見込まれる気象予報が発表されていることから、赤かび病の発生が懸念されます。防除適期（開花始期～開花盛期）を逃さないよう、現地での指導にご配慮願います。

令和8年度病害虫発生予察防除情報 第1号 コムギ赤かび病の防除対策について

- 1 対象作物 小麦
- 2 病害虫名 赤かび病
- 3 発生地域 県南部（丹波地域を含む）
- 4 麦類生育状況、気象予報

- (1) 麦類気象感応調査(加西市、11月7日播種)によると、3月23日時点で「シロガネコムギ」の主稈葉数は9.7と平年(8.8)よりやや多く、生育は平年よりやや早い。栽培管理支援情報サービス「SAKUMO[®]」の小麦発育予測(4月2日時点)によると、気象感応調査圃場における「シロガネコムギ」の出穂期は4月6日(平年値4月10日)、開花期は4月18日(同4月20日)と予測されており、平年と比べて出穂期、開花期が3日以上早まると考えられる。
- (2) 3月下旬の平均気温は12.2℃(平年値:9.2℃、福崎アメダス)と平年と比べてかなり高く、降水量は42.0mm(平年値:39.9mm、同)で平年と比べてやや多かった。
向こう1ヶ月の近畿地方の気象予報(4月2日発表)では、降水量は平年より多い確率が60%と予想され、また、天候は数日の周期で変わり、平年に比べ晴れの日が少ないと予想されている。一定の降雨が見込まれ、かつ気温は平年より高い確率が80%であることから、発病が助長される可能性がある。

5 本病の被害と発生生態

- (1) 本病は、開花期～乳熟期頃に発生し、穂の一部または全部を褐変枯死させる(写真)。激しい発生となった被害粒は白っぽい屑ムギとなり、収量や品質が低下する。さらに、病原菌が産生するかび毒(デオキシニバレノール(DON)とニバレノール(NIV))による汚染が起こる。
- (2) 本病に感染しやすい時期は、開花期(約50%が開花)から開花盛期(約80%が開花)である。開花始期から10日間の降雨日数が多く、日最低気温が高いと、発生が多くなる(農研機構「麦類のかび毒汚染低減のための生産工程管理マニュアル改訂版」より)。

(3) 赤かび病菌は、土壌中や植物残渣上で越冬した子のう殻から子のう胞子が飛散して、幼穂などに感染するとされている。本県の5月下旬における赤かび病の発生量は、令和6年産では過去10年の同時期の値と比較して最も多く、令和7年産では平年並であったが、多発した圃場も確認された。このことから、本年産においても、一次伝染源となる越冬した病原菌の量が多いと推測される。

6 防除上の留意点

- (1) 薬剤による小麦の防除適期は、開花始期～開花盛期である。適期防除を行った場合でも、発病が認められた場合は、追加防除を検討する。
- (2) 出穂期、開花期は、播種時期や圃場条件、今後の気象等によって異なるため、圃場ごとの生育状況を確認したうえで、適期防除に努める。
- (3) 薬剤の治療効果は見込めないため、発病前の予防散布が重要である。また、開花期に曇雨天が続く場合には複数回の薬剤散布が必要である。
- (4) 本病の発生がみられる圃場の小麦については、かび毒(DON、NIV)による汚染を避けるため、健全な圃場の麦と仕分けして収穫する(稲・麦・大豆作等指導指針P.97)。
- (5) 防除薬剤については、農作物病害虫・雑草防除指導指針等を参考に選定し、農薬使用基準を守る。薬剤使用時は最新の登録内容を確認する。

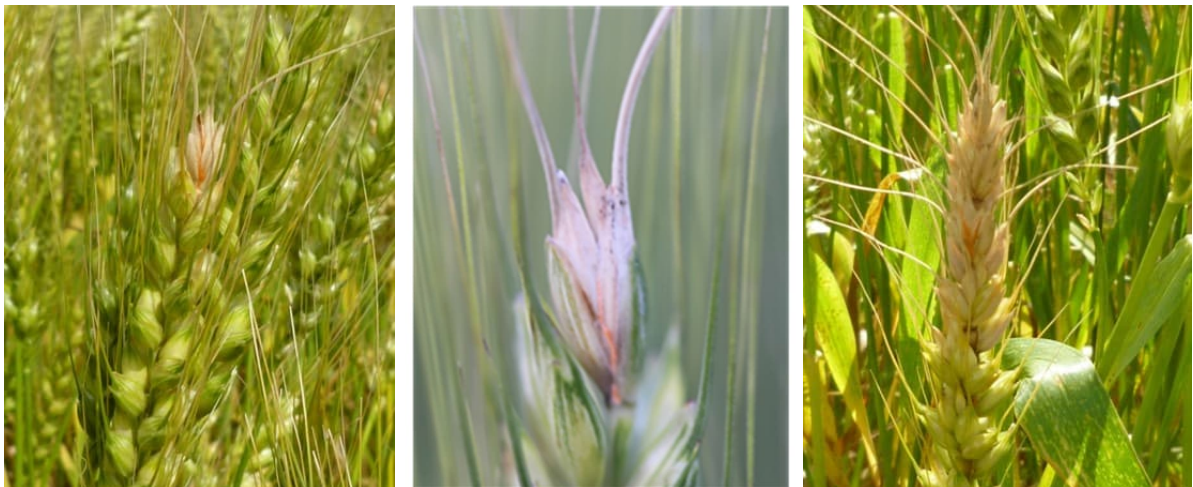


写真 コムギ赤かび病(左:穂先の症状、中:穎の合わせ目に紅色の胞子、右:穂の褐変)

*この情報は、兵庫県病害虫防除所ホームページに掲載しています。

<https://bojo.hyogo-nourinsuisangc.jp>

*農作物病害虫・雑草防除指導指針は以下のURLに掲載

<https://www.nouyaku-sys.com/noyaku/user/top/hyogo>

*兵庫県総合防除計画は以下のURLに掲載

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/nk09/sougouboujyo.html>

*麦類のかび毒汚染低減のための生産工程管理マニュアル改訂版（農研機構）は以下の URL に掲載

https://www.naro.go.jp/publicity_report/publication/files/mugi_kabi_doku_v2_man.pdf

*稲・麦・大豆作等指導指針は以下の URL に掲載

https://web.pref.hyogo.lg.jp/nk12/af11_000000107.html

問い合わせ先 兵庫県病害虫防除所 0790-47-1222

「兵庫県病害虫防除所」X(旧Twitter)にて情報発信中。
フォローをお願いします。
Xアカウント (https://x.com/hyogo_boujoshou)

